



本年度最後の月になりました

あっという間に「逃げる2月」が終わり、いよいよ「去って行く3月」がスタートしました。6年生は卒業まであと11日しかありません。小学校生活を噛みしめるように、大切に過ごしてほしいと思います。

3月1日(金)は、お別れ集会とお別れ遠足を実施しました。6年生にとっては、全校児童と一緒に過ごす最後の集会です。体育館は飾り付けがされ、あたたかい雰囲気の中でお別れ集会が行われました。まずは、各学年から6年生への感謝の言葉です。呼びかけや歌、寸劇などで6年生へお世話になったお礼が伝えられました。その後、児童会が中心となり、天領小に関する〇×クイズで盛り上がりました。昼休みも返上して、クイズを考え、進行の練習をしていたのでとてもスムーズでした。4、5年生だけで本当に頑張ったと思います。最後は、6年生から各学年へお礼の言葉が返されました。呼びかけの声も立ち姿も、「旅立ちの日に」の歌もとても素晴らしく、最後まで最上級生としてのお手本の姿を見せてくれました。この6年生があと少しで居なくなるとすると、本当に寂しくて涙が止まりませんでした。

お別れ集会の後の遠足は、春の日差しに恵まれた絶好の遠足日和となりました。6年生にとっても、卒業前の良い思い出になったと思います。お忙しい中、お弁当やお茶の準備をしてくださってありがとうございました。



溝上のつばやき・・・No.13

3月1日(金)と2日(土)は、三池初市が行われました。この初市は300年以上の歴史を持つ春の風物詩で、三池地区の一部が歩行者天国になり、名物の竹かごや植木、食べ物の露店がずらりと並びます。2日(土)の午後は、銀水校区に住んでいる私も、家族と散歩がてら歩いて行き、祭りの気分を味わいました。初市手形を購入していましたので、まず本部に行ってタオルと飴つかみのチケットと交換してもらいました。飴つかみは、箱の中の飴を Tongue でつかみます。箱の中が見えないし、Tongue が小さいので以外と難しいです。番号が貼ってある飴をつかむと、番号と同じ景品がもらえる仕組みになっています。以前、ワインを当てたことがありましたので、「よし、今回もゲットだぜ!」と勢いよく飴をつかみましたが、飴が3つ取れただけでした。残念…。欲を出すとダメですね。

その後は、露店を見て回りました。いたる所から美味しそうな香りが漂い、どれも食べたくなる衝動に駆られました。広島風お好み焼きを買おうと並んでいると、中学生くらいの男子3人がお店の人に「ゴミ箱はありますか?」と聞きました。手には竹串を持っています。お店の人が「あっちの角にあるよ。」と答えると、「ありがとうございました。」と言ってゴミを捨てに行きました。何て気持ちの良い光景でしょう。竹串をポイと捨てるのではなく、ゴミ箱の場所を聞き、そこまで捨てに行く。当たり前のことかもしれませんが、それができない人が多くなっている今、この中学生の行動をととても嬉しく感じました。飴つかみで外れたこともすっかり忘れ、気分良く広島風お好み焼きを買って帰った私でした。

みんながこの中学生のような行動を取り、祭りの後にゴミ一つ落ちていない意識の高い大牟田市にしていきたいものですね。